

食事について

食堂（定員 132 名）

食事は以下の時間内をお願いします。都合がつかない場合はご相談ください。

朝食 7:30~8:15 昼食 12:00~13:00 夕食 18:00~19:00

- ① 食事前は、必ず手洗いをします。
 - 昼と夕食は、盛りつけられたご飯とおかずを受け取ります。
朝食のおかずはセルフ形式です。大皿から各自で決まった量を盛り付けます。
 - ご飯の量は調節ができますので、盛りつけ時に給食職員へ声をかけてください。（おかわりできます）
- ② 食事後は…
 - 同じ種類の食器をまとめ、返却口に戻します。
 - 食べ残しは、生ゴミの青いザルに入れます。
 - テーブルを布巾できれいにふきます。布巾は洗ってから元の場所に戻します。
 - テーブルの下（足元）もきれいにします。（最後に引率者は確認）
- ③ その他
 - 食堂利用定員を超える場合は、時間交替制をとることがあります。（事前・受付時に確認）
 - 食堂利用は上記の通り、時間厳守をお願いします。（委託業務のため）
 - 朝食時の盛り付けは時間がかかりますので、引率者が行ってください。（配膳係を設ける場合は支援）
 - 食物アレルギー対応の代替食がある場合、引率者が必ず立ち会い、最初に受け取るようお願いします。

野外炊飯

- ① 野外炊飯の1回目は、職員が説明します。説明後の活動からは原則として自主活動となります。
- ② メニューは選択制のため、「給食申込書」に必要事項を記入してください。
- ③ 野外炊飯1班の基本人数は6名です。
- ④ 食材の受け渡しは、必ず団体の担当者の同行をお願いします。注文したメニューの食数・アレルギー対応等を確認して受け取ってください。（多人数の場合は、複数の担当者が必要）
- ⑤ 食器洗いの洗剤・スポンジ・たわしは、自然の家のものを使用してください。
（金だわしやワイヤーブラシなどの使用はご遠慮ください。釜が削られて穴が開く事例があり）
- ⑥ 食器拭きなどで使用する布巾は、各団体に準備してください。
- ⑦ 薪炊飯以外に携帯ガス・卓上コンロを使う炊飯もできます。活動に合わせ選択してご利用ください。
- ⑧ 食中毒等の事故防止のため、炊飯活動に食材の持ち込み、持ち帰りはご遠慮ください。
- ⑨ 野外炊飯場チェックカードに従い、後始末のチェックをお願いします。

カップル弁当・登山弁当等について

- ① カップル弁当と登山弁当の受け渡しは、必ず団体の引率者の同行をお願いします。
食べ終わったら、弁当の容器・空き缶・生ごみに分別して所定の場所に片付けてください。
- ② 食べ残しや余った弁当の持ち帰りはご遠慮ください。

持参弁当

持参弁当のゴミは、すべて持ち帰りとなります。団体ごとにゴミ袋の準備をお願いします。
ただし、食べ残しや生ゴミが出た場合の処分については、職員にご相談ください。